

西九通信

SAGA

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151(代表)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/>

いよいよ12月18日、唐津道路が誕生します!!



佐賀国道事務所
建設監督官(工事担当)
吉村 博秋

12月18日開通に向けて、浜玉IC～唐津ICまで6.6km間を地元の協力を得ながら、ちやくちやくと工事を行っています。

民の方々が『工事に協力してよかったです!』と喜ばれるよう施工を取り組んで頂きたい」との声を胸に刻みつつ、地元を始め、皆様に親しまれる唐津道路として利用して頂けるように最善を尽くして頑張っています。完成に向けて、工事中の安全作業と健康管理を第一に進めていますので、引き続き皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

地元のみなさまに親しまれる唐津道路を!



唐津道路は、福岡県糸島郡二丈町から唐津市中原までの10.4kmの自動車専用道路です。このうち、いよいよ12月18日に唐津市浜玉町から唐津市中原までの6.6kmが開通することになりました。佐賀県北部地域では西九州自動車道として初めての開通となります。また、出入り口となるインターチェンジの名称が、「唐津IC」と「浜玉IC」に決定しました。

現在の工事状況は、舗装等の本体工事は完了し、ガードレールや標識等の付属物設置を行っており、最後の仕上げ段階に入っています。

また、新たに唐津ICと浜玉IC付近に「開通日までのカウントダウン看板」が設置されていますので、皆さん「あと〇〇日」と楽しみにしてください。

また、PRバスは唐津～福岡間の「からつ号」2台と、伊万里～福岡間の「いま号」1台で、それぞれ1日2往復します。

PRスターは、唐津・伊万里地域と福岡都市圏の交流がさらに深まることを願って「唐津城」、「福岡YAHOO! JAPANドーム」、「唐津くんち」、「伊万里トンネントン」「博多祇園山笠」などの観光施設や祭りバージョンでデザインされています。皆様も高速バスを見かけたら、ぜひ探してみてください。

なお、出発式は11月9日に唐津市役を含め約50名参加のもと、宝当橋橋梁停前で行われました。

また、今月末(予定)には50名の方々に参加いただき、当該地区的土地価格の水準などについて説明会を行い、その後本格的に個別協議を行うことになります。

この説明会では、用地買収の対象となる土地の広さなどを計測するための測量、立木や建物等の物件調査の結果などを関係者の方へ説明いたしました。説明会には両地区で約50名の方々に参加いただき、今後の用地買収の進め方などについて質問がありました。

唐津道路PRバスが発進!!



明日への道づくりが、ちゃくちゃくと進行中です!

伊万里松浦道路が 都市計画決定されました!



佐賀国道事務所
用地第二課(用地担当)

日野 諭

これから個別にご訪問し、ご説明を行うことになります。皆様の大切な財産をお譲りいただきために、私も誠心誠意頑張ります。公共事業にご理解、ご協力をいただきますようお願い致します。

唐津道路の鹿家～浜玉間にについては、いよいよ本格的な着手を行うことになりますが、当該区間は「ちゃくちゃくプロジェクト2005」の中で平成21年度の開通を目指しており、今後集中的に事業展開していく予定です。

このため、早期に用地買収を完了できるよう努力致しますので、関係者の方々のご協力、ご理解の程よろしくお願ひいたします。



唐津道路鹿家～浜玉間用地説明会を開催しました!



去るの月16日に、伊万里松浦道路(伊万里市東山代町長浜～同市山代町立岩間10.2km)が、都市計画決定されました。これは、平成17年1月から都市計画案の縦覧等を行い、同年7月7日伊万里市都市計画審議会、同年7月19日佐賀県都市計画審議会等を経て決定されたものです。今後、山代IC(仮称)～長崎県境間から順次、現地測量等に着手していく予定です。

(尚、長崎県側は、平成17年6月に都市計画決定されています)

伊万里市
退職校長会志水会
前田 武憲唐津市浜玉町
大江区長
筒井 利昭

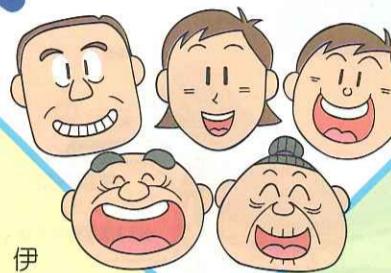
西九州自動車道の部分開通で、念願でありました佐賀県北部の交通体系が整備されました。地域住民の協力で計画どおりに浜玉～唐津間の開通ができることを地区民として大いに喜びたいと思います。

隣接する糸島・福岡では、九州大学伊都キャンパス移転開始ほか大型プロジェクトが組まれ、大都市圏が形成されています。さらに浜玉・鹿家間が開通すれば、1時間以内で地元特産の新鮮な果物や野菜、海水産物が福岡の消費者へ届けられます。また、多くの人たちに自然豊かな唐津を楽しんでいただくことができますし、地元にとりましても有形・無形の夢をつなぐ大事業だと思います。

新しい観光のまちづくり、企業誘致など若者たちにも希望を運ぶ道路として、早期全面開通を心から願っています。

西九州自動車道の開通に期待

MESSAGE



西九州自動車道の全線開通を願つて

伊万里市では、十月二十二日より(3日間)伊万里供日がありま

した。荒みこしとだんじりがトンネントンと打ち鳴らす太鼓を合図に激突してもみ合う、壯烈なけんか絵巻をくりひろげるもので、江戸時代陶器積出港、伊万里津の発展と共に生まれた伝統行事とされています。

伊万里を訪れてくださる方に、この伊万里焼のすばらしさに触れてもらったりひろげるのに、伊万里牛をはじめ自然に恵まれた新鮮な料理を食べていただきたいと「食のまちづくり宣言」をいたしました。他県から一人でも多くの方に来ていただけるよう、一日も早い西九州自動車道の全線開通を願っています。

唐津くんち【唐津市】

「エンヤ、エンヤ」の勇ましい掛け声とともに、14台の曳山が唐津城下を駆け回る「唐津くんち」が、今年も11月2日・3日・4日の3日間、秋晴れのなか実施されました。「唐津くんち」は五穀豊穣を祝う唐津神社の秋祭りで、江戸時代後半に始まつたと伝えられています。初日は、飾り提灯で幻想的に彩られる、おくんちの前夜祭「宵曳山」。2日目は、メインストリートを走り抜ける「お旅所神幸」で、くんち最大の見所とも言われる、西の曳山を、砂地にめり込む重さ約2トンの曳山を、砂ぼこりを舞いあげながら渾身の力で曳き込む姿は、まさに圧巻。ダイナミックで躍動感

にあふれ、観衆の興奮も最高潮に達していました。砂地にめり込む重さ約2トンの曳山を、砂ぼこりを舞いあげながら渾身の力で曳き込む姿は、まさに圧巻。ダイナミックで躍動感



今年の唐津くんちの様子（11月4日）



今年の伊万里くんちの様子（10月23日）

伊万里くんち【伊万里市】

今年も華やかに賑やかに開催されました

日本三大けんか祭りに数えられる「伊万里くんち」が、今年も10月22日から24日まで勇壮に行われました。秋の豊穣を祝う伊萬里神社の御神幸祭で、南北朝時代の故事になぞらえ、荒神輿を楠木方の陸軍、団車を足利方の水軍に見立て、両軍の合戦を模したものだと言われています。「トン・テン・トン」と打ち鳴らす太鼓を合図に、神輿と団車がガツチリ組み合い、相手方をひっくり返したり、上に乗った方が勝ち。威勢のいい掛け声のなかで繰り広げられた攻防戦は、見ているだけでも熱くなりました。祭りのクライマックスは、24日の夕刻を期して繰り広げられる最後の決戦「川落とし」。組合った神輿と団車が、そのまま伊万里川になだれ落ち、早く陸に引き上げられた方が勝利となり、荒神輿であれば豊作、団車であれば大漁と言われています。

ちなみに今年は、団車が勝利しました。

編集後記

○よいよ唐津道路（浜玉～唐津間）の開通が12月18日に決定しました。

今回は、この開通日発表をメインの記事にしていますが、唐津道路（鹿児島～浜玉間）の用地説明会開催、伊万里松浦道の都市計画決定など、西九州自動車道の整備が一步一歩進んでいます。また工事担当の吉村監督官、用地担当の日野事務官を紹介しましたが、地元の皆様の熱意に応え、皆様の信頼を得られるよう職員一同がんばって参ります。

○この西九通信SAGAのサブタイトル「NEW WEST WIND FROM SAGA」は、西九州自動車道を活用して、「佐賀から新しく元気な西の旋風を起こそう！」との想いを込めて付けています。12月開通の唐津道路は佐賀県北部地域では西九州自動車道の初めての開通であり、新しい高速時代の幕開けです。全国に向け、地域の皆様と秋祭りのように新しい元気な西風を起こそ思っています。



唐津道路(浜玉～唐津)開通記念
万葉ウォーキング
平成17年12月11日(日) 会場:唐津IC付近
主催/西九州自動車(浜玉～唐津)開通記念イベント実行委員会
事務局/唐津市役所 地域振興課
TEL0955-72-9220(直通)